

上記の結果を学校規模別にみたのが、表8-2である。

表8-2 学校規模別にみた学校組織上の学年団の位置づけとその活動状況

項目 型	(1)	(2)	(3)	(4)	()内の数字は設問項目の数字
a 型	44%	0%	56%	0%	
b 型	42	0	55	3	
c 型	39	4	48	9	
d 型	56	11	33	0	

図8-1、表8-2から、学年団が組織の上で明記されている、いないにかかわらず、ほとんどの学校が学年団活動をしていることがわかる。(94%)

なお、組織化されているのは大規模校に多く、中・小規模校においての組織化は50%を割っている。

次は学年主任会についての実態である。まず、その組織(校務分掌上の位置づけ)からみてみる。

9. 学年主任会の位置づけ

学年主任会が職員組織の上でどのような位置づけがされているか、調査をするに当たり、次のような観点を定めた。

- (1) 明確に位置づけられている。
- (2) やや明確
- (3) 位置づけられていない

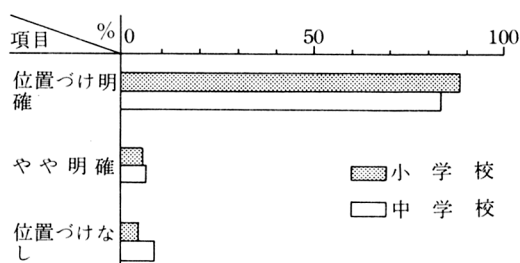


図9-1 学年主任会の校務分掌上の位置づけ

上記の調査結果を小・中学校ごとに規模別に見ると表9-2のごとくなる。

表9-2 規模別にみた学年主任会の校務分掌上の位置づけ

項目 学 目 型	位置づけ明確		やや明確		位置づけなし	
	小	中	小	中	小	中
a 型	83%	82%	6%	13%	11%	5%
b 型	92	80	8	7	0	13
c 型	88	92	3	8	9	0
d 型	89	80	11	0	0	20

上の2つの図表(図9-1・表9-2)をみてもわかるように、小・中学校ともほとんどの学校が校務分掌上に位置づけている。(小学校89%、中学校84%)

「位置づけていない」と回答した理由として次のような事項が多かった。

- 学年主任会は単独なものではなく運営委員会等、他の機構の中にふくまれているので、組織として学年主任会の名称はない。

なお、学年主任会を独立した機構として(学年主任会が単独で)校務分掌組織に位置づけているのは、中学校では40%、小学校では46%である。これを規模別にみるとa型では小学校33%、中学校27%、b型では小学校44%、中学校40%となっている。

- 学年主任会の開催は週の固定行事であるので、特に組織として取りたてていない。
- 学年主任会は随時に開催することになっているので、特に組織化していない。

なお、学年会と学年主任会の組織上の関係については、次のようなことがみられた。
イ、学年会・学年主任会ともに校務分掌組織の上で明確に位置づけられている。(小学校82%、中学校78%)

ロ、学年会は明確に位置づけられているが、学年主任会は明確でないかまたは位置づけがない。(小学校3%、中学校5%)
(小学校3%、中学校5%)

ハ、学年主任会は明確に位置づけられているが、学年会は明確でないかまたは位置づけがない。
(小学校5%、中学校9%)